目　次

崇神天皇の大物主神祭祀　祭主（神主）の登場……寺川真知夫…1
歌謡・和歌における反復表現と指示語――序歌形成の一側面――……駒木　敏…15
「言問はぬ木すらあぢさゐ」再考……坂本信幸…28
伊勢内宮遷宮杵築祭歌謡の形成……藤原享和…44
歌語「死出の山」「しでの田長」をめぐって――山中他界観の原像と変容――……原田敦子…57
『菅家後集』と『白氏文集』と……谷口孝介…71
拾遺集恋部における贈答歌とその詞書……中周子…85
若紫の君　幼き登場の意味――「片生ひ」と菟原処女から――……久保田孝夫…97
源氏絵に描かれた男女の比率について――絵入り版本を中心に（上）――……岩坪　健…109
成親と西光――『平家物語』諸本本文対照の方法的試論――……生形貴重…120
語りの中のご神体――見ない・見せない・見られない――……生井真理子…132
『宇治拾遺物語』第七六話「仮名暦誂タル事」考……廣田　收…145
「心中天の網島」考――紙屋治兵衛の自覚と「女同士の義理」――……早川久美子…153

多田南嶺と絵本……神谷勝広…170
田中近江大掾のからくり――芸能と科学の狭間――……山田和人…180
オトギバナシ「仙人」素材例……堀部功夫…197
「セメント樽の中の手紙」題材考――前田河広一郎訳『ジヤングル』との関係について――……北川秋雄…210
『純粋小説論』と主知主義とをめぐって……黒田大河…218
岩田豊雄『海軍』の展開……田中励儀…230
三島由紀夫「卒塔婆小町」論――三つの対比を視座として――……木谷真紀子…244
吉行淳之介「原色の街」と軍国主義――同人誌「世代」と、竹山道雄のナチス批判からの影響――……春木眞巳…258
桐山襲と道浦母都子――「全共闘」の時代を読む――……槙山朋子…269
戦争児童文学のアクチュアリティー――今西祐行「ヒロシマの歌」論――……木村功…280
東アジアから見た日本昔話「腰折れ雀」と朝鮮――巫歌「成造プリ」と燕院の縁起説話をめぐって――……邊恩田…292
光景の語史――非連続な語義変化――……浅野敏彦…308
花の名を漢字で書くこと……吉野政治…319
物語文の指示語と視点――「羅生門」を通して――……藤井俊博…325
高三選択『漢文講読』――『報任少卿書』の授業実践――……加藤昌孝…337
小学校国語科指導法の課題と実践――教員養成教育と保育者養成教育のはざまで――……白瀬浩司…353

小特集「日露戦争と近代の記憶」

序……瀬崎圭二…373
飛行と〈未来〉の日露戦争――東海散士『日露戦争羽川六郎』を中心に――……熊谷昭宏…376
明治俳壇と日露戦争――旧派、秋声会、日本派を中心に――……青木亮人…387
乃木希典における文学――日露戦争および漢詩というジャンル――……真銅正宏…399
〈煩悶、格闘〉する「詩人」たち――日露戦争前後の「詩」及び「詩人」の考察――……西川貴子…409
銃後の守り――大塚楠緒子『進撃の歌』／『お百度詣』における「同情」の行方――……笹尾佳代…422
日露戦争と消費文化――百貨店の承認――……瀬崎圭二…434
大連の詩人たち――詩誌『亞』と地政学――……西村将洋…447
「軍人神話」の行方――軍人の教材化に関する一考察――……岡本大作…459
日本語に並存・混在する他言語……石井久雄…482
漢字・漢語のかたちとはたらき――漢字圏の現在――……玉村文郎…495
語釈用語から何がわかるか――西洋外来語「スポーツ」を例として――……大島中正…502
『南総里見八犬伝』と『日本外史』の歴史認識……井上厚史…514